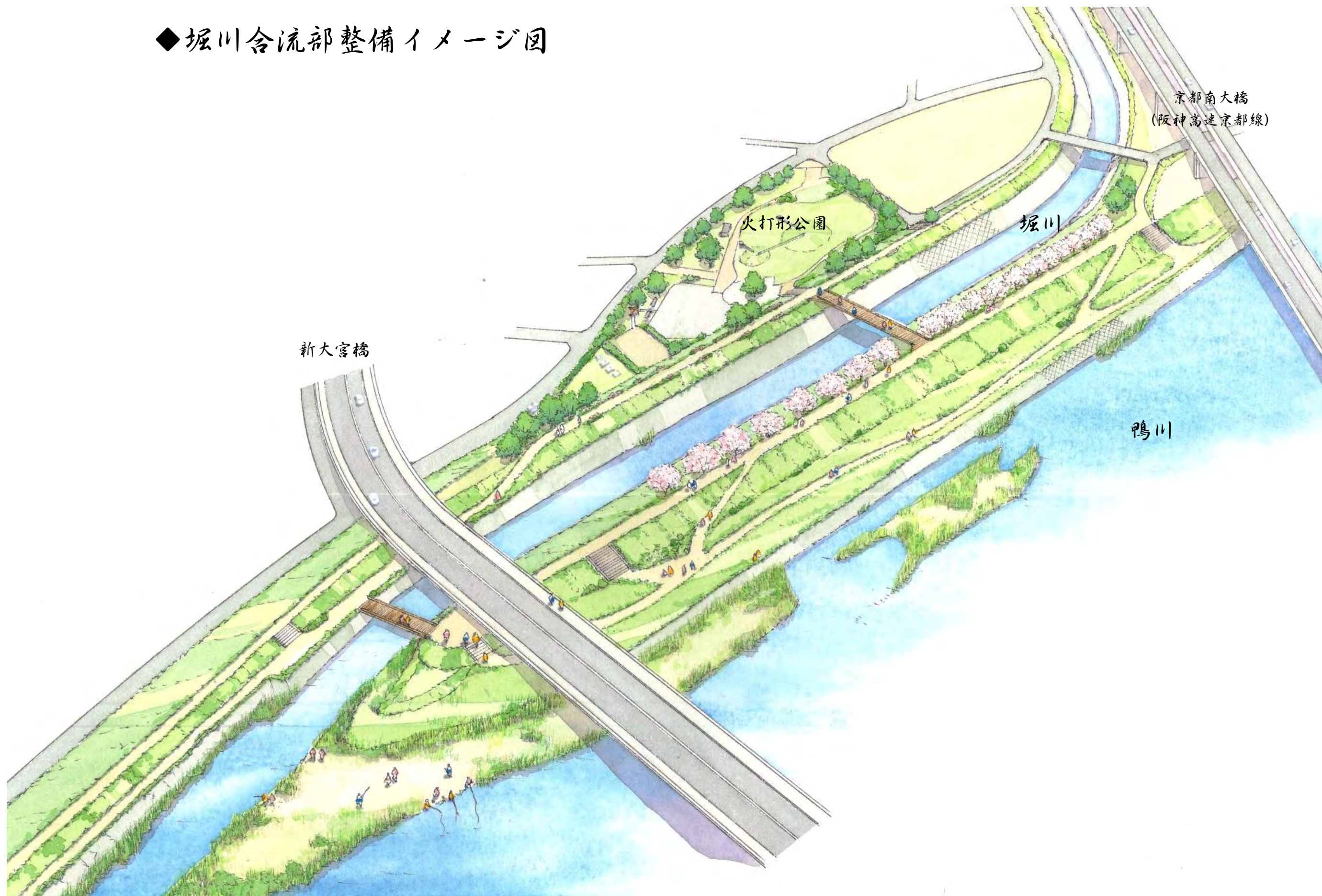


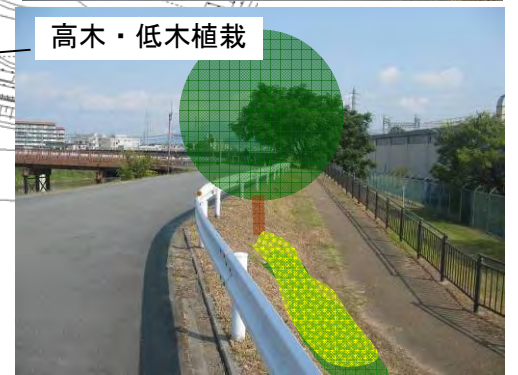
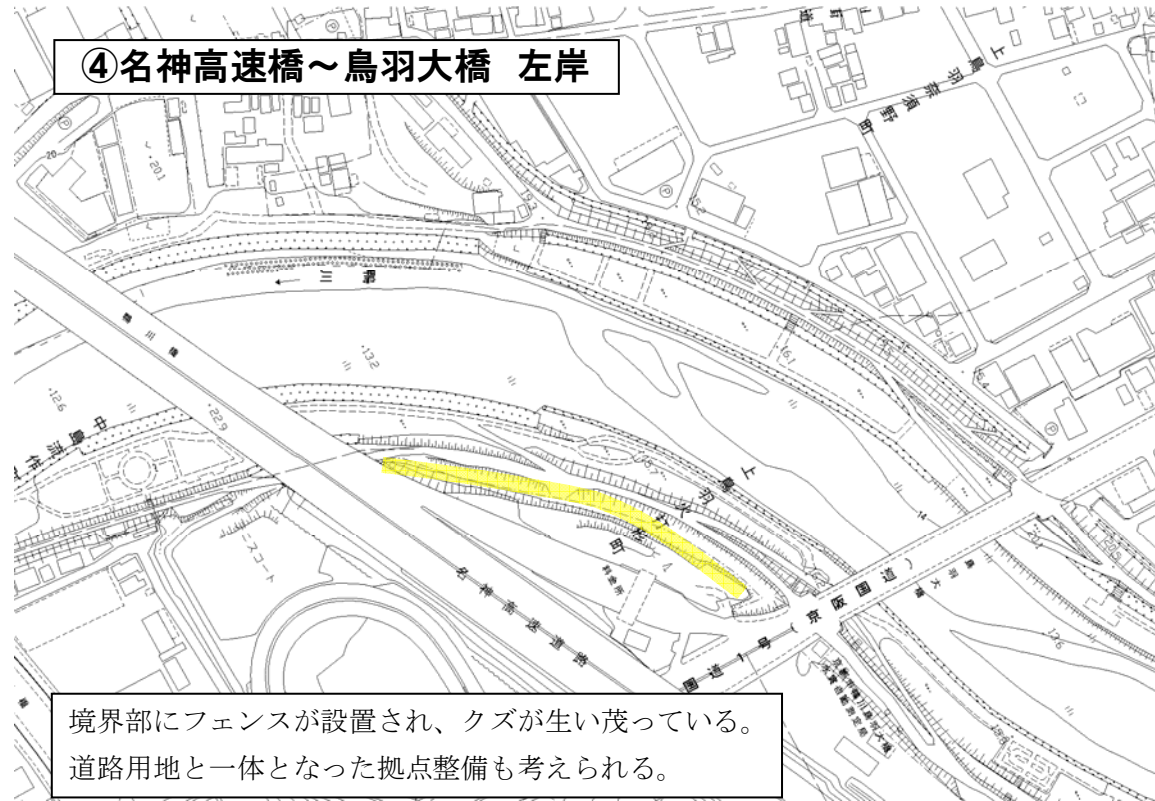
## ②堀川合流部(整備イメージ図)



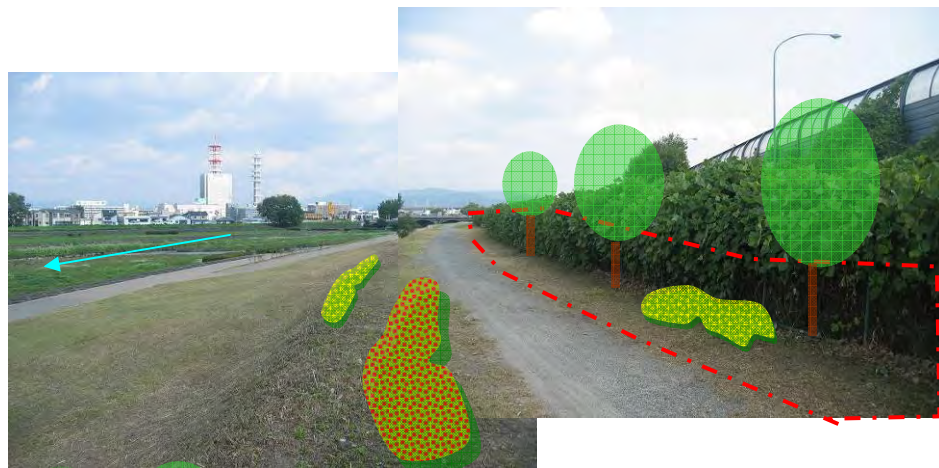
# ◆堀川合流部整備イメージ図



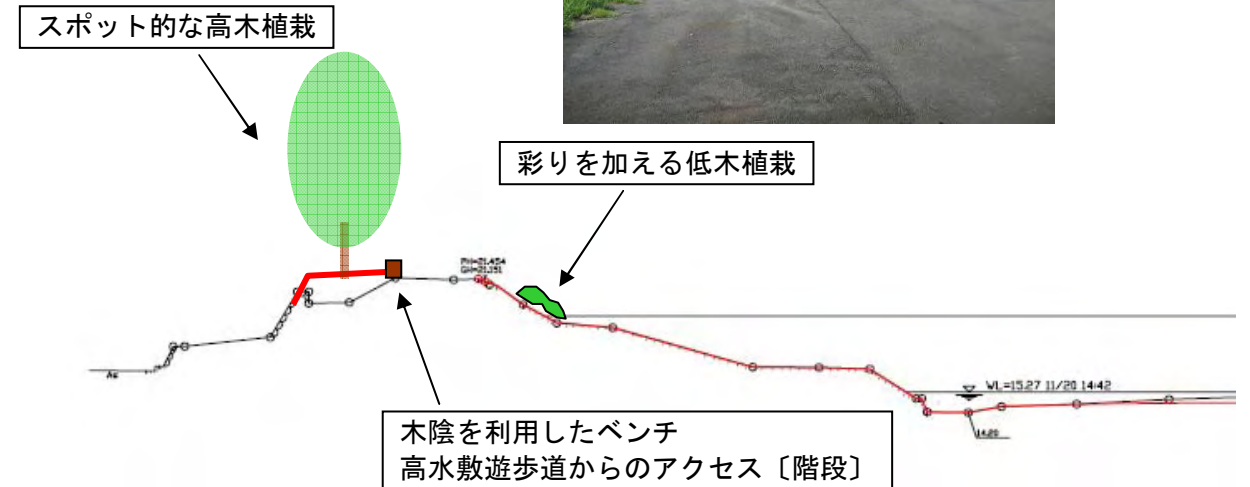
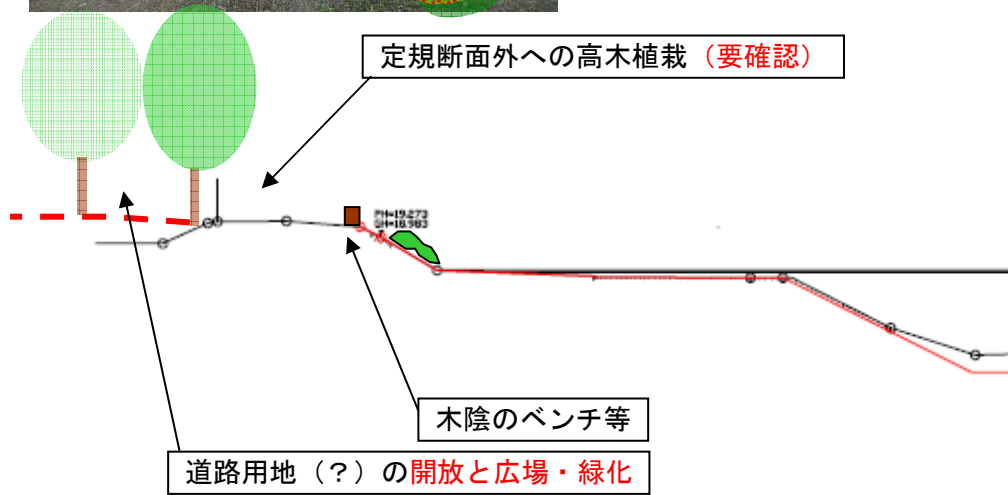
③新大宮橋～竹田橋 左岸 ④名神高速道路～鳥羽大橋 左岸 (整備イメージ図)



既存の高木が数本あり、既にランドマークとなっている。これらを活用した休憩スポットや、季節を感じる緑化を行い、空間に変化と彩りを創出する。

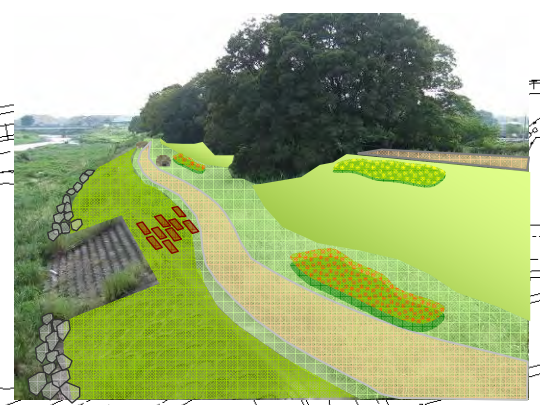
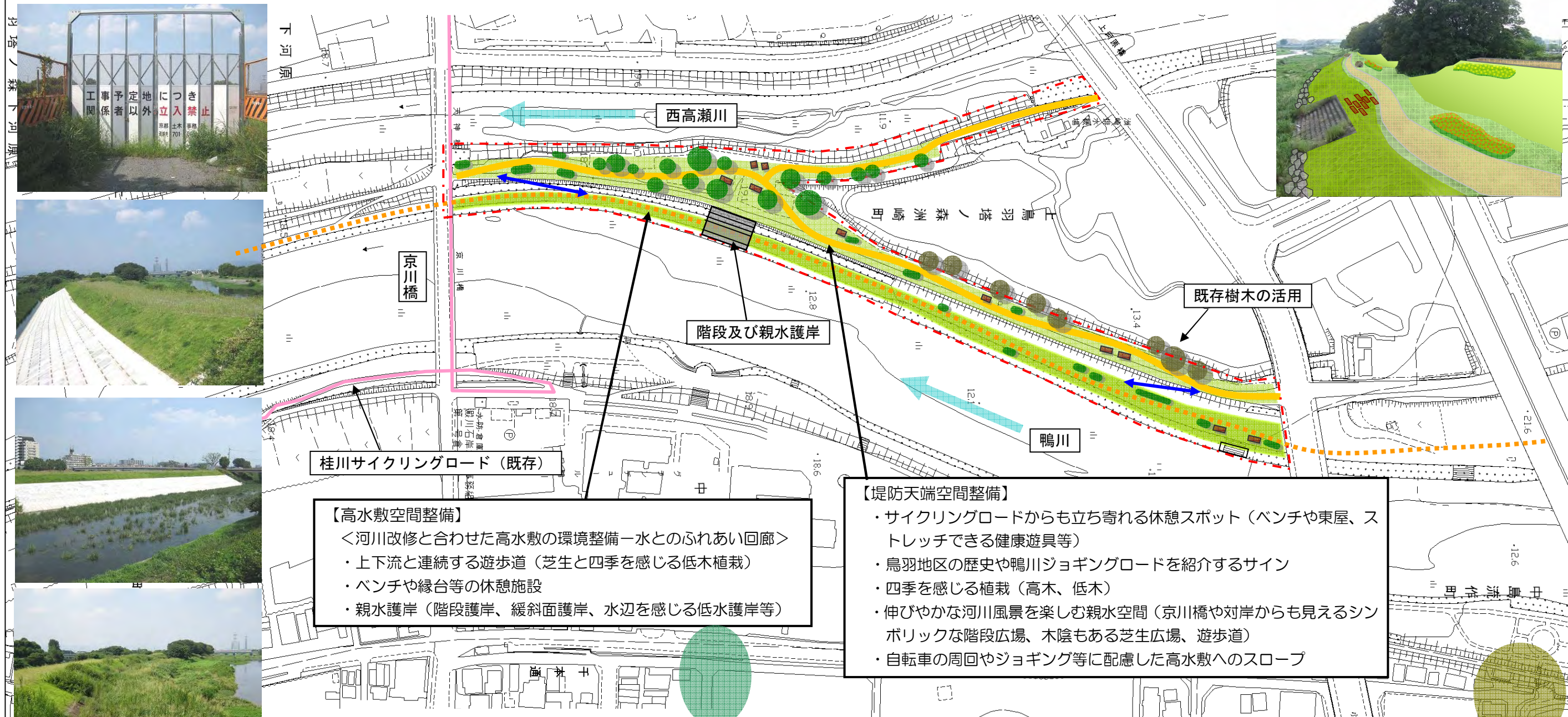


**【名神高速橋～鳥羽大橋 左岸】**  
**【新大宮橋～京都南大橋～竹田橋 左岸】**  
 堤防の裏（堤内地）側が道路であり、民家も近接していないため、竹田橋～陶化橋右岸と同様に、堤防法面や天端でのスポット整備（高木、低木、休憩施設、アクセス路等）又は並木整備が考えられる。これにより、高水敷遊歩道の木陰と休憩場所、景観的アクセント等を創出し、殺伐とした下流区間の魅力化を図る。



⑤京川橋～小枝橋 右岸(整備イメージ図)

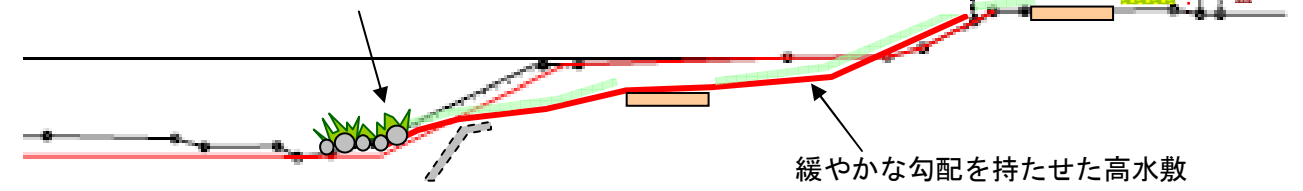
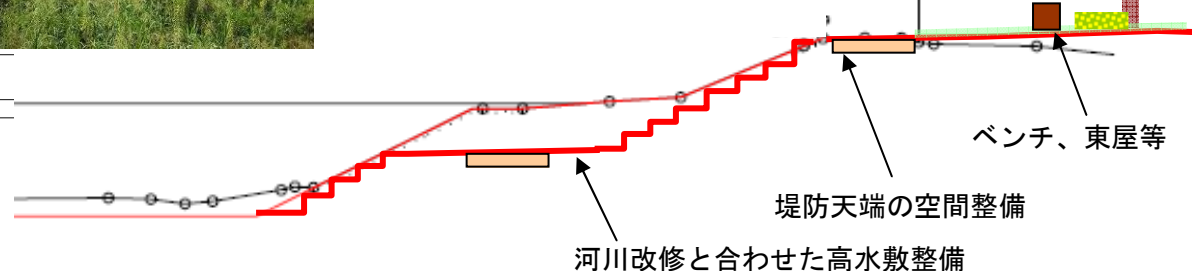
京川橋～小枝橋 右岸



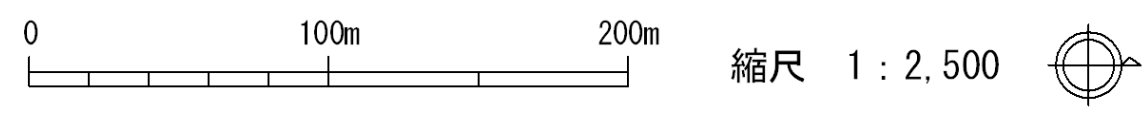
【高水敷空間整備】  
 <河川改修と合わせた高水敷の環境整備—水とのふれあい回廊>  
 ・上下流と連続する遊歩道（芝生と四季を感じる低木植栽）  
 ・ベンチや縁台等の休憩施設  
 ・親水護岸（階段護岸、緩斜面護岸、水辺を感じる低水護岸等）

【堤防天端空間整備】  
 ・サイクリングロードからも立ち寄れる休憩スポット（ベンチや東屋、ストレッチできる健康遊具等）  
 ・鳥羽地区の歴史や鴨川ジョギングロードを紹介するサイン  
 ・四季を感じる植栽（高木、低木）  
 ・伸びやかな河川風景を楽しむ親水空間（京川橋や対岸からも見えるシンボリックな階段広場、木陰もある芝生広場、遊歩道）  
 ・自転車の周回やジョギング等に配慮した高水敷へのスロープ

木工沈床、袋詰め根固め、巨石など、生物環境にも配慮した自然な水際を再生（隠し護岸も検討）



※高水敷及び法面の保護については、流速等の検証に基づき構造を検討する



↔ 階段整備  
 ↔ スロープ整備

◆西高瀬合流部整備イメージ図

